



鶴淵 浩 院長
つるぶち・ひろし

1987年、日本歯科医師免許取得。92年、鶴見大学歯学部大学院歯科矯正学修了。同年、歯学博士号取得。97年、ボストン大学歯学部卒業。同年、米国歯科医師免許取得。98年、ボストンにて開業。2005年、広尾にてツルブチ・デンタル・オフィス開設。07年、国立市にてツルブチ デンタル オフィス矯正歯科専門医院を開設



ボストン大学歯学部卒業。
米国免許も保有。
世界レベルの矯正を提供。

熱
情
医
療

成人矯正歯科
プロフェッショナル
ドクター

Professional
Doctor

不正咬合の原因を科学的に考察。顎関節症を伴う多くの難治症例に対して 非抜歯・非外科矯正での治療を短期間で実現

かみ合わせの土台となる奥歯を
垂直方向に矯正することが治療の鍵

「外観のいい家であっても、土台が悪ければ不具合がすぐ生じてしまいます。矯正も同じで、歯を抜いて見た目だけを整えた治療では、すぐに問題が起こってしまうのです」と語るのは、ツルブチデンタルオフィス矯正歯科専門医院の鶴淵浩院長。矯正治療の分野において世界をリードするアメリカのボストン大学で学び、同国でも歯科医師資格を取得。日米両国で約30年間にわたり矯正歯科（かみ合わせ）治療に携わっている。

「不正咬合（かみ合わせの不良）の主な原因は、奥歯（臼歯）の高さによる垂直方向での位置（咬合高径）のずれです。治療には咬合再構成が必要です。①上下顎の臼歯の高さを調整、②下顎を本来あるべき位置に誘導、③歯列矯正、という工程になります」と語る。

MEAWテクニックと
ミニインプラント矯正により
短期集中治療が可能

しかし、奥歯を垂直方向に矯正することは、現在の一般的な矯正方法（抜歯を伴う水平的な歯の移動）では難しい。同院長は、臼歯を垂直的（立体的）な方向に矯正するMEAWテクニック（非抜歯矯正）の発案者であるDr.Young H. Kimのもとで10年間学んだ数少ない歯科医師の一人だ。その技術によって患者の90%は歯を抜かないで治療している。

また、ミニインプラント矯正を組み合わせることで、顎の外科手術が必要と診断された顎関節症を伴う難治症例に対し、非外科矯正治療を可能とした。さらに治療期間の大幅な短縮と、後戻りの少ない正確な矯正治療を実現している。現在、北関東・静岡・名古屋・大阪・兵庫などの遠方からも多くの患者が来院している。

大人の女性に評判の
見えない矯正・審美矯正

職業柄、表側の矯正治療に抵抗のある患者には、米国発祥のマウスピース矯正や裏側矯正での治療も行っており定評がある。また、アメリカで開業していた経歴と、広尾・国立という場所がら、外国人も多く来院している。

同院では、治療前のカウンセリングから検査、診断、治療計画そして実際の治療や装具の製作までを院長自らが責任をもって行い、患者一人ひとりの状況に合わせたカスタムメイドの治療を可能としている。

「質の高い治療を施術するには、豊富な知識と高度な技術に裏付けられたセンスが必要です。患者様に納得と期待以上の仕上がりをご提供できると自負しております」と鶴淵浩院長は語る。



ツルブチ・デンタル・オフィス
広尾

東京都港区南麻布4-2-49
麻布サンパレス303
TEL.03-5475-1231
<http://www.tsurubuchi.com>
※完全予約制。完全自由診療



ツルブチ デンタル オフィス
矯正歯科専門医院

東京都国立市東4-1-48-2F
TEL.042-574-4187
<http://kyousei.tsurubuchi.com>
※完全予約制。完全自由診療

※矯正治療は自由診療です。基本料金は30万～95万円（症状によって異なります）